

(様式2)

令和5年度 施策評価シート

1 施策の位置づけ

基本戦略	4. 未来へつながる村をつくります
重点目標	
主要施策	8-1. 村民と行政が役割と責任を分担し、協働のむらづくりを推進します

2 施策の評価

指標 (KPI)	単位	基準値	達成値					目標値	担当課
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
住民活動への参加意欲啓発のためのセミナーやフォーラム等の参加者数	人	0	0	0	32	20		21	企画財政課
自治会加入率	%	86.3	89.3	85.7	85.6	85.7		90.0	総務課

3 主な取組

1 協働のむらづくりの推進							総合評価
本村が住みよい村となるよう、村民や団体、起業、関係機関、行政等のあらゆる主体が情報を共有し、意見交換や対話を重ねながら、協働のむらづくりを推進							A
事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
148 区長活動報償金	総務課	5	維持	維持	A		
149 地区活動費交付金	総務課	5	維持	維持	A		

4-1 施策の評価・検証 (総務課)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	地区役員の見直し、地区未加入者、地区の再編について住民を含めた検討を行う
事業の重点化	新たな地区自主防災部会の状況を勘案し、地区の見直しを行う

4-2 施策の評価・検証 (企画財政課)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	協働を進めるため集落点検を実施し地域の課題・現状の把握が行えたが、更に進めるための取組の企画が必要である。団体間交流会の開催により、多くの団体が会員不足等による活動の継続問題が見えてきており、対応の検討が必要。
事業の重点化	協働の村づくり指針に基づき、協働を進めるための体制づくりとして、集落支援員による地域課題の把握、助成事業制度の研究、各種団体の交流会開催、各団体の活動内容周知のための取組等を実施する。

4-3 施策の評価・検証 (教育委員会)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	地域との連携により子供の育成を図る。 公民館活動を通じ、地域(分館)活動の活性化を図る。
事業の重点化	コミュニティ・スクールを活用し、地域と共同で学校運営を図る。 公民館本館事業の見直しを行い、分館事業の活性化を図る。